

令和3年度 福知山市予算案の概要

令和3年2月
福知山市



構 成

I 当初予算の全体像

II 重点テーマ

- ①新型コロナウイルス感染症対策
- ②ゼロカーボンシティ・再エネ100への挑戦
- ③スマートシティの実現

III 7つのまちづくり

- ①SDGs(持続可能な開発目標)に呼応した持続可能なまちづくり
- ②質の高い子育てと学びのまちづくり
- ③誰もが健康で生きがいあるまちづくり
- ④発信力のある魅力あふれるまちづくり
- ⑤産業集積と技術革新のまちづくり
- ⑥住み続けられるまちづくり
- ⑦対話とパートナーシップのまちづくり

IV 持続可能な財政構造の構築



I 当初予算の全体像

しなやかで強靱なまちづくり予算

会計	令和3年度	令和2年度	増減
一般会計	401.0億円	400.2億円	+0.8億円(+0.2%)
特別会計(11会計)	192.7億円	192.6億円	+0.1億円(+0.1%)
企業会計(3会計)	272.2億円	267.0億円	+5.2億円(+2.0%)
全会計 総額	865.9億円	859.8億円	+6.1億円(+0.7%)

【当初予算のポイント】

- ◆令和2年度は骨格型の予算であったのに対して、令和3年度は「しなやかで強靱なまちづくり予算」として所要経費を全て当初予算に計上
- ◆具体的には、「しなやかで強靱なまち」の実現に向けて、喫緊の対策が必要となる「新型コロナウイルス感染症対策」に加え、「ゼロカーボンシティ・再エネ100への挑戦」、「スマートシティの実現」を重点テーマとしつつ、「7つのまちづくり」として「光秀マインド」に溢れる新規・拡充事業と継続事業についてバランスよく、かつ効果的に取り組む予算とした
- ◆一般会計の予算総額は、当初予算比較では0.8億円の増となったが、これは政策的な経費を盛り込みつつも投資的経費が減となったことで微増に止まっている
- ◆特別会計は、農業集落排水施設事業特別会計の0.9億円の増、国民健康保険事業特別会計の0.9億円の減などにより、総額では0.1億円の増
- ◆企業会計は、水道事業会計が1.8億円、病院事業会計が5.6億円の増となり、総額で5.2億円の増
- ◆全会計の総額は、企業会計の伸びを反映し、6.1億円の増

I 当初予算の全体像

一般会計	令和3年度	令和2年度	増減
歳入・歳出総額	401.0 億円	400.2億円	+0.8億円(+0.2%)
(歳入)一般財源	266.2 億円	260.0億円	+6.2億円(+2.4%)
(歳入)市債	19.5 億円	27.1億円	△7.6億円(△28.0%)
(歳出)経常的経費	333.5 億円	328.9億円	4.6億円(+1.4%)
(歳出)投資的経費	38.0 億円	40.0億円	△2.0億円(△5.0%)

※ 臨時財政対策債は一般財源に含み市債に含まない

【一般会計歳入予算のポイント】

- ◆ **市税**は、コロナ禍の影響を大きく受け個人市民税が1.7億円、法人住民税が5.6億円の減となるなど、総額で**7.8億円の減**
特に、令和2年度に実施した徴収猶予分納付が影響しない**現年課税ベース**では、**10.2億円の大きな減**
- ◆ **普通交付税**は、合併算定替特例加算が初めてゼロとなったが、市税等の基準財政収入額の減に伴う増により**5.5億円の増**
- ◆ **一般財源全体**では**6.2億円の増**となったが、これには令和2年度発行予定の徴収猶予特例債の償還に充てる**市税の徴収猶予分納付2.4億円**と、財源対策の**合併算定替通減対策基金繰入金の2.0億円**を含む
- ◆ 臨時財政対策債を除く市債は、投資的経費の減に伴い7.6億円の減

【一般会計歳出予算のポイント】

- ◆ **総額**は、新型コロナウイルス感染症対策経費に加え、地域貢献型エネルギー推進事業などの政策的経費を計上しつつも、防災行政無線整備事業や「知の拠点」整備事業など大型事業の終了に伴う減の影響もあり**0.8億円の小幅な増**
- ◆ 経常的経費は、下水道事業・病院事業等特別会計への繰出の増、福知山公立大学の学生数増に伴う増加需要などにより4.6億円の増

【その他のポイント】

- ◆ **合併算定替通減対策基金**は**2億円を取り崩し**。〔第6次行革での取崩し予定額は3億円〕
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策経費の計上にあたっては、令和2年度から臨機に必要な経費を予算化していること、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用したことから、財政調整基金は取り崩さずに編成

Ⅱ 重点テーマ

① 新型コロナウイルス感染症対策

令和元年度の3月補正予算以来、
本市では、新型コロナウイルス感染症対策として、
国府による支援や対策を踏まえつつ、
更なる支援や対策の必要性を踏まえた
独自の取組を適時講じています。

当初予算では新型コロナウイルスワクチン接種経費に加え、
新型コロナウイルス感染症の市民生活への影響に配慮した
関連事業を計上しています。

Ⅱ-① 新型コロナウイルス感染症対策

※事業名の前に「繰越」と記載しているものは、令和2年度中に予算措置し、その全部又は一部を令和3年度に繰り越して事業実施をするものです。

国の方針に基づき可及的速やかに実施します

主要事項説明書
掲載ページ

新型コロナウイルスワクチン接種事業
2億2459万円 P. 21

(繰越) 新コロナウイルスワクチン接種事業 1億7664万円

新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について、国は令和3年2月より先行医療機関の医療従事者へ、3月より医療従事者全体へ、4月より高齢者・高齢者入所施設の従事者へと順に接種を始める予定としています。それに伴い、円滑な接種体制を構築し、住民へのワクチン接種を実施します。

(主な取組)

◆個別・集団によるワクチン接種の実施

利子補給により事業者の事業継続を支援

新型コロナウイルス対応緊急資金等特別支援事業
1552万円 P. 22

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて経営状況が悪化した中小企業者が利用する融資に対して、市の単独事業として利子補給を実施し、経営の継続、再生、安定を支援します。

(主な取組)

◆対象者が支払った利子の1/2を補給(初回～60回目)

利子補給の対象となる融資

対象者	市内で事業を行う個人事業者、法人等
対象融資	・新型コロナウイルス対応緊急資金(京都府) ・新型コロナウイルス対応に要する融資であって市長が認めるもの

コロナ禍の影響を受ける学生の学びの継続を支援

拡充

福知山公立大学 学生修学支援
臨時交付金事業 1429万円 P. 23

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、学生の学びの継続を支援するために、令和2年度に行った福知山公立大学による独自の授業料減免を令和3年度にも実施をすることとなり、市はその支援を行います。

(主な取組)

◆年間授業料の1/3 (178,600円)の減免支援

授業料減免の対象者

- ・高等教育無償化制度の対象者
- ・独自の所得基準(国制度の約1.3倍)の範囲内の者

市の雇用で解雇・雇止めとなった人の生活を守ります

拡充

新型コロナウイルス感染症の影響による会計
年度任用職員雇用事業 1367万円 P. 24

令和3年度は年間として新型コロナウイルス感染症の影響等により繁忙となる部署に、会計年度任用職員(臨時職員)を配置します。

雇用する対象者は、新型コロナウイルス感染症の影響により、解雇・雇止め(休業・収入減を含む)となった方を優先的に採用します。

(主な取組)

◆会計年度任用職員(臨時職員)の雇用

└任用期間:令和4年3月31日まで

└採用予定数:10人程度

Ⅱ-① 新型コロナウイルス感染症対策

※事業名の前に「繰越」と記載しているものは、令和2年度中に予算措置し、その全部又は一部を令和3年度に繰り越して事業実施をするものです。

「ふくちやまふくふくクーポン」で感染予防！

繰越

高齢者等感染症拡大防止クーポン事業 1億500万円

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの感染拡大防止のため、感染リスクの高い高齢者等に対し、感染予防のために必要な衛生用品の購入などにかかる支援を行います。

(主な取組)

◆市内取扱店等で利用できるクーポン券を配布(3000円/人)

令和3年2月から配布開始
利用期限は令和3年5月31日

クーポン券配布の対象者

- ・65歳以上の方
- ・障害のある方(身体1・2級、療育A)
- ・妊娠届出をされている方
- ・基礎疾患のある方(※別途申請が必要)

協力金の対象事業者以外も市独自の給付金で支援

繰越

福知山市時短要請協力金対象外事業者 応援給付金事業 3億8663万円

緊急事態宣言発出に伴い、特措法に基づく時短要請対象事業者には協力金が支給されますが、協力金の対象外である時短要請対象外の中小企業者・個人事業主等に対して、福知山市独自の給付金を支給することで、市内事業者の経営を支援します。

(主な取組)

◆給付金の給付(法人:50万円・個人事業主30万円)

給付金の対象者(下のいずれも満たす者)

- ・市内の中小企業者・個人事業主等であって府協力金の受給対象者でない者
- ・令和3年1月から3月までのいずれか1か月当たりの収入金額が、前年同月比で30%以上減少している者等

withコロナ社会に対応・チャレンジする事業者を応援

繰越

福知山市事業者チャレンジ おうえん事業(1月補正分) 5759万円

新型コロナウイルス感染症の拡大により、事業に影響を受けている市内の中小企業や起業予定者を対象として、コロナ禍の影響を乗り越えるため、感染防止との両立を図りつつ、社会情勢の変化に対応する取組に対して支援を行います。

(主な取組)

◆業種・業態転換等に係る設備導入等に助成金を支給

↳事業費の3/4を補助

↳事業費上限150万円(補助額上限112万5000円)

令和2年11月の第1回募集では16件に交付。
需要の高まりに応じて第2回の募集を実施します。

教育環境を守るため小・中学校の感染症対策の徹底を継続

繰越

新型コロナウイルス感染症拡大防止 対策事業(小・中学校) 2400万円

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化も見込まれる中、学校教育活動を円滑に継続するため、必要となる保健衛生用品等を購入し、各学校における感染症対策を強化します。

(主な取組)

◆教室等で使用する消毒液や空気清浄機などの保健衛生用品の追加購入

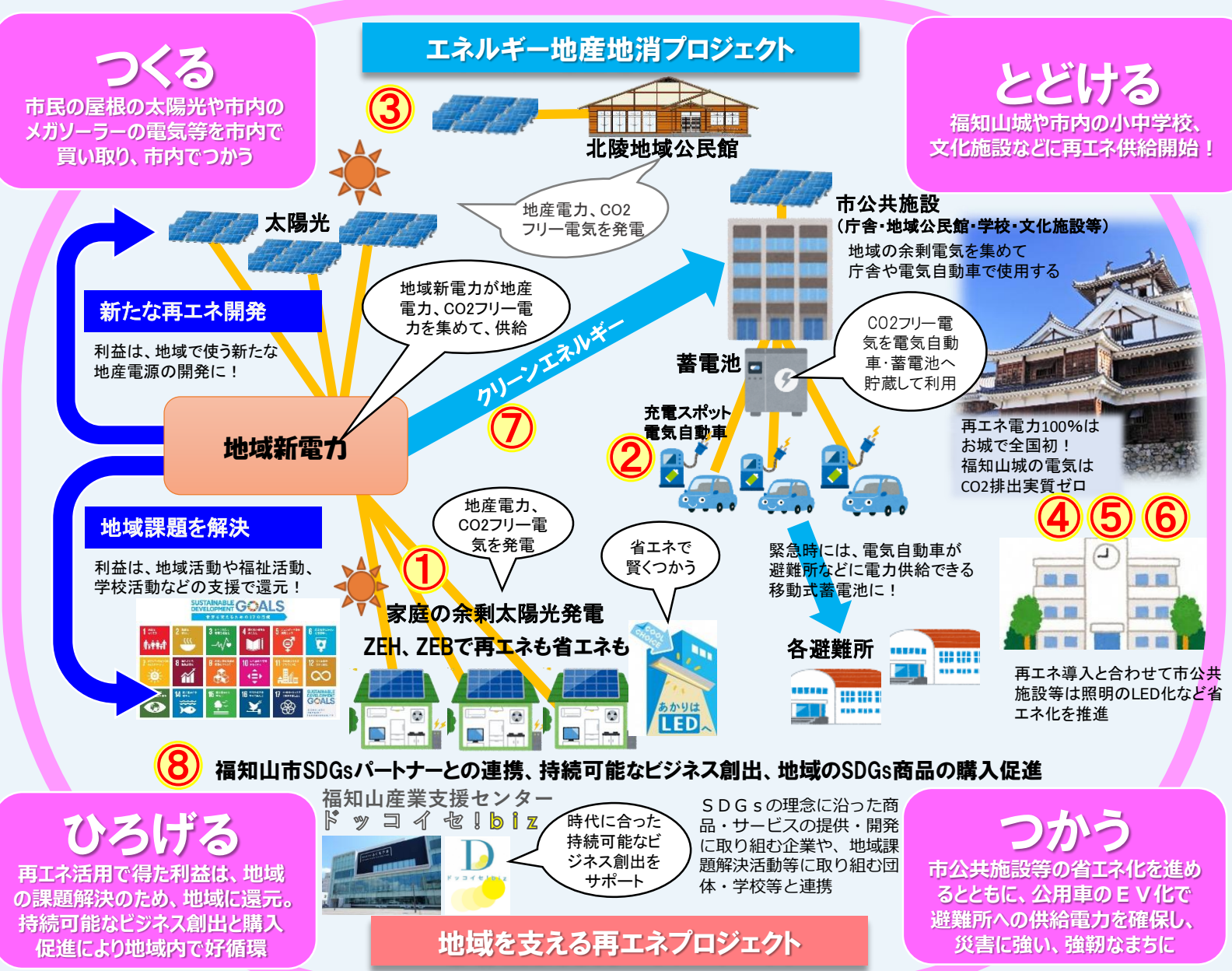
◆児童生徒の健康診断等で感染予防に必要な保健衛生用品等の追加購入

Ⅱ 重点テーマ

② ゼロカーボンシティ・再エネ100への挑戦

世界的な気候変動対策や
SDGs・エシカル消費の動きに共鳴し、
福知山市はしなやかで強靱なまちへと前進します。
エネルギー収支を正味ゼロにする住宅(ZEH)建築への支援、
公用車のEV等への計画的更新、
公共施設の照明LED化などを皮切りに、
2050年CO2排出量ゼロ及び
再生可能エネルギー100%を目指します。
再エネ普及により地域内経済の好循環を生み出し、
お金もエネルギーも地域内でまわる仕組みづくりを進めます。

Ⅱ-② ゼロカーボンシティ・再エネ100への挑戦



世界的な気候変動対策やSDGs・エシカル消費の動きに呼応し、2050年CO2排出量実質ゼロ（**ゼロカーボン**）及び**再生可能エネルギー100%**を目指します。

また、再エネ普及により地域内経済の好循環を生み出し、お金もエネルギーも地域内でまわる仕組み作りを進めます。

関連事業	① 地域貢献型エネルギー推進事業（地域版ZEH補助金など）	P.9
	② 電気自動車等導入事業	
	③ 北陵地域公民館整備事業	
	④ 街路灯・公園灯LED照明化事業	P.10
各事業	⑤ 市役所本庁舎照明LED化推進事業	
	⑥ 小・中学校施設改修事業（体育館LED化）	
	⑦ 再エネ由来電力受給（40施設を継続）	
	【普及促進・啓発】 ・企業版SDGsパートナーとの連携（NPO、団体、学校とも連携） ・地域のSDGs商品の購入促進 ・小中学校等での出張講座 ・ドッコイセ！bizでの持続可能なビジネス創出のサポート	—

ゼロカーボンシティ・再エネ100イメージ図

Ⅱ-② ゼロカーボンシティ・再エネ100への挑戦

2050年にはCO2排出量実質ゼロ・再生可能エネルギー100%のまちに！

新規 地域貢献型エネルギー推進事業 3504万円 P. 25

世界的に気候変動対策やSDGsの推進が求められている中、2050年CO2排出量実質ゼロ(ゼロカーボン)や再生可能エネルギー100%を目指し、エネルギーの地産地消と地域課題解決によって地域内における「環境・経済・社会の好循環」を生み出す、持続可能な社会の実現に向けた取組を進めます。

(主な取組)

◆地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定に向け取組を進める他、ZEH普及に向けたセミナーの開催、気候変動対策に資する冊子作成等を実施します。

◆産業政策部の公用車更新として、電気自動車を導入します。

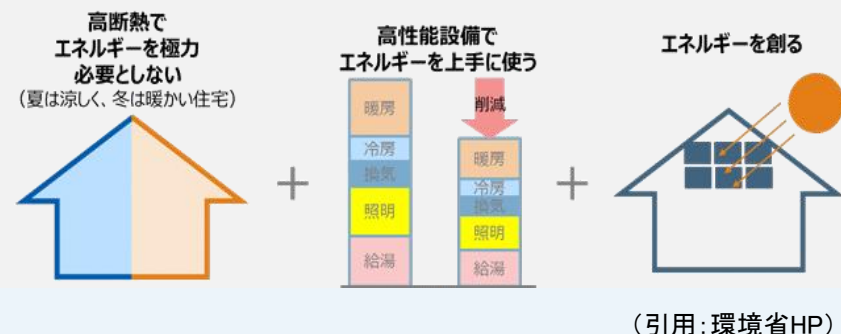
◆住宅への再エネ・省エネ設備の設置者に対し補助を行います。

・ZEH(ゼロエネルギーハウス)支援補助金

・太陽光発電設備＋蓄電設備補助

【対象】自己居住戸建ZEHを市内に本社・本店・営業所を有する工務店等(大手ハウスメーカー除く)で建築する者
【上限】1戸あたり200千円

ZEHとは、「快適な室内環境」と「年間で消費する住宅のエネルギー量が正味で概ねゼロ以下」を同時に実現する住宅



ゼロカーボンシティに向けて更新期を迎えた公用車を先駆的に電気自動車等に更新

新規 電気自動車等導入事業ほか 1921万円 P. 26

令和3年度は、総務課ほか計4課の公用車を電気自動車等に更新します。

持続可能な脱炭素社会の実現に向け、公用車のEV等への計画的更新等を令和3年度からスタートさせます。

更新等においては、特殊車両等を除いた公用車を順次、電気自動車、プラグインハイブリッド自動車又は燃料電池自動車に更新し、2040年を目途にその割合を100%とすることを目指します。

(主な取組)

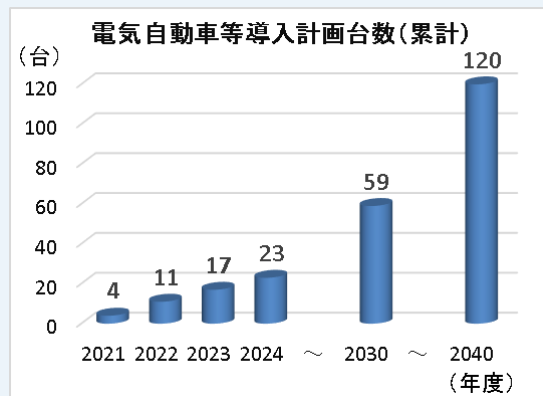
◆車両購入

車種は用途に合わせて選定します。

↳電気自動車(EV) 3台

↳プラグインハイブリッド自動車(PHV) 1台

◆電気自動車等充電設備工事



導入車両(イメージ)

Ⅱ-② ゼロカーボンシティ・再エネ100への挑戦

広域避難所として一時的な停電にも対応できる設備を備えます

北陵地域公民館整備事業 2億700万円 P. 27

平成30年7月豪雨により被災し、解体することとなった北陵地域公民館を、新たな地域の拠点施設として公民館活動や住民活動、さらには広域避難所に活用し、安心と安全性を確保した施設として新築・整備します。

新たな公民館は、太陽光発電システム、蓄電池等を備えた災害に強い避難所として、また再生可能エネルギーを活用する環境への負荷を与えない高機能な施設とします。

(施設の概要)

◆構造:木造平屋建

◆延べ床面積:434.66㎡

◆施設・設備:研修室、和室、調理実習室、談話室、多目的トイレ、授乳室、事務室、太陽光発電システム、蓄電池室、駐車場、外構整備他

電気自動車等から給電できる設備(V2H)も整備します。



新北陵地域公民館の外観イメージ

照明のLED化で省エネ推進 合わせて公共施設への電力供給は100%非化石燃料由来電力を積極導入

街路灯LED照明化事業 1193万円 P. 28

[債務負担行為設定額(令和2~12年) 1億4205万円]

公園灯LED照明化事業 398万円 P. 28

[債務負担行為設定額(令和2~12年) 5516万円]

新規 市役所本庁舎照明LED化推進事業 221万円 P. 29

[債務負担行為設定額(令和3~11年) 5886万円]

小学校施設改修事業 3520万円 P. 89

中学校施設改修事業 3612万円 P. 89

水銀灯や蛍光灯などの既存の照明からLED灯へ順次切り替えていき、市施設全体の電力使用量の低減を図ります。

(主な取組)

◆街路灯、公園灯のLED照明化

◆市役所本庁舎の蛍光灯等のLED照明化

◆小学校体育館、中学校体育館のLED照明化

令和6年度を目途に全小・中学校の体育館のLED照明化を予定しています。



庵我小学校体育館



周囲を明るく照らすLED街路灯
(ゆらのガーデン前)

Ⅱ 重点テーマ

③ スマートシティの実現

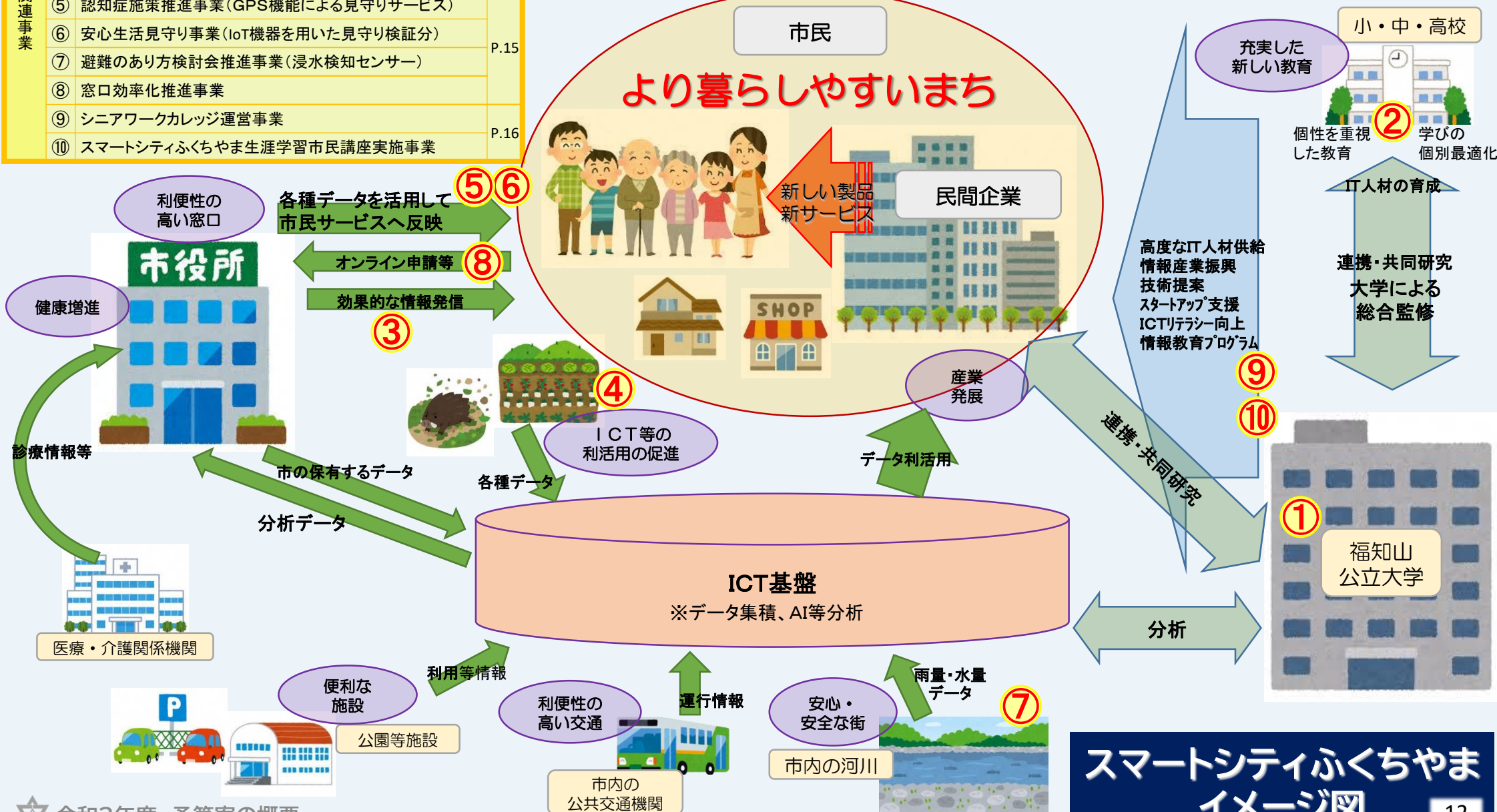
「いつでもどこでも」ICT等による利便性の高い社会の中で、
すべての市民が安心・安全に、
そして快適に豊かに暮らし続けられるまち
「スマートシティふくちやま」を目指し、
情報学部を持つ福知山公立大学の強みを活かしながら
各種事業に取り組みます。

Ⅱ-③ スマートシティの実現

① 「知の拠点」推進事業	P.13
② 福知山ラーニングイノベーション・プロジェクト	
③ スマートシティ推進事業(自治会等情報連携・有害鳥獣捕獲)	P.14
④ スマート農林水産業実装チャレンジ事業	
⑤ 認知症施策推進事業(GPS機能による見守りサービス)	
⑥ 安心生活見守り事業(IoT機器を用いた見守り検証分)	P.15
⑦ 避難のあり方検討会推進事業(浸水検知センサー)	
⑧ 窓口効率化推進事業	
⑨ シニアワークカレッジ運営事業	P.16
⑩ スマートシティふくちやま生涯学習市民講座実施事業	

すべての市民が「いつでもどこでも」ICT等による利便性の高い社会の中で、安心・安全に暮らし続けられるまち「スマートシティふくちやま」を目指します。
そのためには、福知山公立大学をはじめとした様々な機関の連携を進め各種事業に取り組みます。

関連事業



Ⅱ-③ スマートシティの実現

情報学部は設置2年目を迎え専門研究・地域との連携活動も本格化

拡充 「知の拠点」推進事業 4768万円 P. 30

「知の拠点」整備構想に基づき、福知山公立大学、京都工芸繊維大学福知山キャンパスを中核とする「知の拠点」づくりを推進し、文理それぞれの強みを活かし北近畿地域の地域課題の解決に繋がる研究や地域連携事業に取り組みます。

(主な取組)

◆地域連携・地域協働活動事業

- ↳北近畿地域連携機構(kita-re)研究活動
- ↳大学DX研究事業[拡充]
- ↳地域IT人材育成事業[拡充]
小中学生向けプログラミング教室、デジタルアーカイブ化等
- ↳地域防災研究センター研究活動[拡充]
- ↳国際交流センター研究活動[新規]
- ↳数理・データサイエンスセンター研究活動[新規]



小学生向けプログラミング教室(R2.8月)

福知山公立大学と密接に連携し、ICTを活用した福知山ならではの効果的な教育を推進します

福知山ラーニングイノベーション・プロジェクト 572万円 P. 32

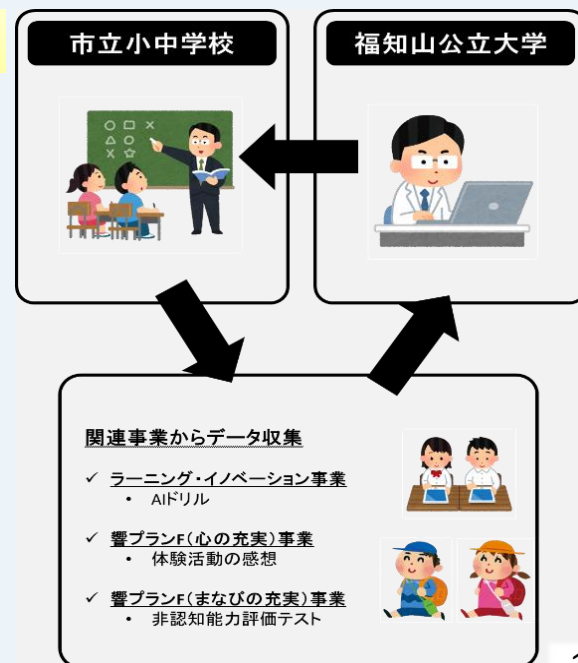
学校情報機器保守管理事業 5613万円 P. 33

令和2年度の児童生徒1人1台のタブレット型端末の配備に併せて導入したAI(人工知能)を搭載した学習教材(ソフトウェア)によるデータを収集し、福知山公立大学との連携による情報分析を継続しながら、ICTを活用した福知山ならではの効果的な最先端の教育を目指します。

(主な取組)

- ◆学習等に関するデータ収集と分析(ラーニング・アナリティクス)
- ◆ICTを活用した教育手法の検討・提案・研究開発
- ◆学校ICT支援員の配置

日々蓄積される膨大な学習データを収集・分析し、活用する研究取組のことを「ラーニング・アナリティクス」といいます。



Ⅱ-③ スマートシティの実現

タブレット端末での情報連携のモデル実施を継続 有害鳥獣被害にもICT技術で対抗します

スマートシティ推進事業（自治会） 36万円 P. 34

スマートシティ推進事業（消防団） 68万円 P. 36

拡充 スマートシティ推進事業（有害鳥獣捕獲） 1362万円 P. 35

Society5.0社会へ対応したスマートシティの実現により、住民福祉や利便性の向上、withコロナ時代の新しい生活様式への転換を図るため、様々な行政サービスの効率化を進めます。

令和2年度補正予算で整備したタブレット端末により自治会、農区、消防団に対し、行政サービスデジタル化への課題等を整理、検討するモデル事業を継続して実施します。

また、大きな農作物被害をもたらしているシカ・イノシシに対して、ICTを活用しながら対策を進めます。

（主な取組）

- ◆タブレット端末による情報連携の実証（自治会・消防団・農区）
- ◆シカ・イノシシの生息密度推定調査[拡充]
- ◆モデル農区における積極的な有害鳥獣対策の推進
- ◆ICTを活用した有害鳥獣対策に関するデータの可視化システム設計

有害鳥獣対策に先進的の知見を持つ兵庫県立大学の協力を得て取り組みます。



有害鳥獣対策データ収集用
自動撮影カメラ

農作物の集出荷でのAI・ICT技術の活用に向けた実証実験に取り組みます

拡充 スマート農林水産業実装チャレンジ事業 2014万円 P. 37

過疎高齢化による農林水産業の生産力低下に対し、AI・ICT等の先端技術を活用したスマート農業等機械の導入を支援し、農林水産業の作業性・品質・生産性の向上を図ります。

また、中山間地の多い本市の農業者所得の向上のため、AI・ICT等を活用した本市独自のスマート農業の展開を図るため、福知山公立大学や企業等と共同し、モデル地区の農業者の協力を得ながら、農作物の集出荷にかかる実証実験の取組を進めていきます。

（主な取組）

- ◆スマート農林水産業実装チャレンジ事業
 - ↳AI・ICTを活用したスマート技術の導入に取り組む生産者を支援
- ◆スマート農業実証実験トライ事業[新規]
 - ↳AI・ICT等のスマート技術を活用した、農作物の集出荷にかかる実証実験を実施

スマート農林水産業実装チャレンジ事業補助

対象者	補助率	下限事業費
3戸以上の農業者等で組織する団体	1/2以内	300千円
個別経営体（認定農業者等）	3/10以内	

Ⅱ-③ スマートシティの実現

ICT技術で認知症高齢者を守ります

拡充

認知症施策推進事業 267万円 P. 162

オレンジのまちづくりの一環として、GPS機能を活用しながら認知症の人の日常的な見守りや行方不明を未然に防ぐ福知山SOSネットワークの取組を進めます。

(主な取組)

◆認知症高齢者行方不明GPS検索補助[新規]

└認知症等により何らかの理由で屋外に出てしまい行方不明になる可能性がある人に対して、その居場所を知らせるためのGPS機能を活用した見守りサービス等を契約されたときの費用の一部を助成

└初期導入に係る機器購入や契約手数料の費用の1/2を助成(上限額7,000円)

IoT機器を用いた見守りについて検証します

拡充

安心生活見守り事業（IoT機器を用いた見守り検証分） 67万円 P. 162

一人暮らし高齢者の増加や地域のつながりの希薄化等が進む中であって、IoT機器を用いた見守りなどこれからの「見守りの仕組み」について検討を行います。

(主な取組)

◆IoT機器を用いた見守りの効果検証[新規]

└異常感知通報に係る見守る側・見守られる側双方の負担感等についての検証

浸水検知センサーは地域における避難スイッチとして活躍

新規

避難のあり方検討会推進事業 745万円 P. 40

令和2年度までに取り組んだ「福知山市避難のあり方検討会」の最終取りまとめに基づく各テーマの対応策について、その具現化を図るとともに、その取組の検証を行います。

(主な取組)

◆防災活動事例集の作成、シンポジウム等による市民啓発

◆避難スイッチ情報発信に係る事業(モデル地区)

└タブレット活用、浸水検知センサー等設置

◆災害時ケアプランの作成及び研修会実施(モデル事業)

◆地区避難所支援事業

└感染症対策物品等の追加配備、開設時の費用支援

◆避難のあり方推進懇話会の開催

国による行政システム標準化の動きも注視しながら進めます

新規

窓口効率化推進事業 87万円 P. 38

引っ越しや結婚・出生、おくやみ等において必要となる行政手続きについて、来庁する前にあらかじめ準備できる環境を構築することで、市民の市役所滞在時間の短縮を目指します。

(主な取組)

◆現在の市ホームページに「手続きナビゲーション」を導入

将来におけるオンライン申請手続きを見据えて整備します。
令和3年度には児童手当の現況届などにオンライン申請を導入する予定です。



手続きナビゲーション
転出・転居・出産等必要な手続きを検索できます。

Ⅱ-③ スマートシティの実現

これからの時代に役立つ情報教育を！

新規 シニアワークカレッジ運営事業 170万円 *p. 31*

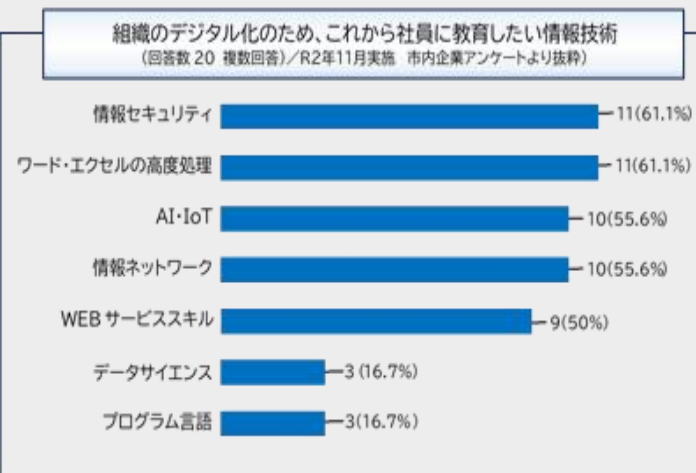
今後の労働力不足に対応するには、事業所におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)と、シニア世代の更なる活躍が鍵となります。

これら課題に対応するためシニアを中心に幅広い世代を対象として高度な情報教育を提供する「シニアワークカレッジ」を設立し、リカレント教育(学び直し)によるスキルアップとIT人材育成を通じた事業所のDX支援につなげます。

(主な取組)

◆福知山公立大学の知見を活用し、AIやデータサイエンスなどビジネスの現場で活用できる情報学講座の開設

令和3年度は「シニアワークカレッジ」の試行期間と位置づけ、令和4年度からの本格実施を目指します。



スマートシティの効果を全世代まで普及・促進

新規 スマートシティふくちやま生涯学習市民講座実施事業 145万円 *p. 39*

すべての市民がICT等による利便性の高い社会の中で、安心・安全に暮らすことができる社会の実現を目標に、市内各地域公民館(コミセン)でスマホやタブレットなど身近なICT機器の便利な使い方や活用法を学ぶ生涯学習市民講座を開催します。

(主な取組)

◆福知山公立大学と連携して、各地域公民館において3回連続講座を実施

連続講座実施テーマ案

- ①スマートフォン・タブレットの基礎知識
- ②アプリって何?!
- ③アプリを使いこなそう



Ⅲ 7つのまちづくり

① SDGsに呼応した持続可能なまちづくり

持続可能な開発目標であるSDGsの理念に呼応し、
全ての人が学び、働き、生活し、
誰ひとり取り残さないまちづくりを進めるため、
「ゼロカーボンシティ・再エネ100」の取組に加えて、
障害者雇用の推進、
増加傾向にある不登校・不登校傾向の児童生徒への支援、
人権課題解決に向けた各種事業などに取り組みます。

Ⅲ-① SDGsに呼応した持続可能なまちづくり

令和5年度末に障害のある人の就労者数を1,000人に！

新規 障害者雇用1000人のまちプロジェクト推進事業 471万円 P. 41

障害のある人が、就労の機会を得て自分の仕事に誇りを持ち自立した生活を送れるよう、障害者雇用の実態把握、理解促進、体制整備等を行い、障害のある人の雇用促進、定着支援を行います。

(主な取組)

- ◆「障害者雇用1000人のまちづくりプロジェクト推進会議」の開催
- ◆障害者雇用に関する実態調査の実施等
- ◆障害者雇用に関する研修会の実施
- ◆通勤支援モデル事業の実施

あわせて就労を希望する障害のある人に対し、適切な支援機関や制度につなげるためのシステムづくりを進めます。



多様な学びと支援体制づくりに向けたプロジェクト会議をスタート

新規 不登校対策推進事業 346万円 P. 42

※同事業に従事する嘱託職員人件費 280万円を含む

様々な要因により、不登校や不登校傾向にある児童生徒が増加していることから、自分らしさを大切にしたい将来の自己表現や社会的自立を支援するための多様な学びの方策が求められています。

児童生徒が安心できる居場所をみつけ、将来自立していくために必要な力を養うことができるよう総合的な支援体制づくりを進めていきます。

(主な取組)

- ◆不登校支援に関する方策や体制づくりを進めるためのプロジェクト会議の設立・運営
- ◆専門職(社会福祉士)による不登校支援

将来的に設置を予定している不登校相談窓口の担当を雇用予定。円滑な総合窓口開設につなげます。

Ⅲ-① SDGsに呼応した持続可能なまちづくり

空調機器の更新にあわせて照明設備のLED化も進め施設全体の省エネルギー化を実現

新規 夜久野町生涯学習センター改修事業 700万円 P. 43

本市の生涯学習等の拠点施設である夜久野町生涯学習センター(夜久野ふれあいプラザ)は、施設竣工から15年以上が経過し、空調機器や室内照明等の不調があるため、施設全体の空調・照明機器の改修に着手します。

改修にあたっては、SDGsの実現に向けて照明のLED化を行い、省エネルギー化を図ります。

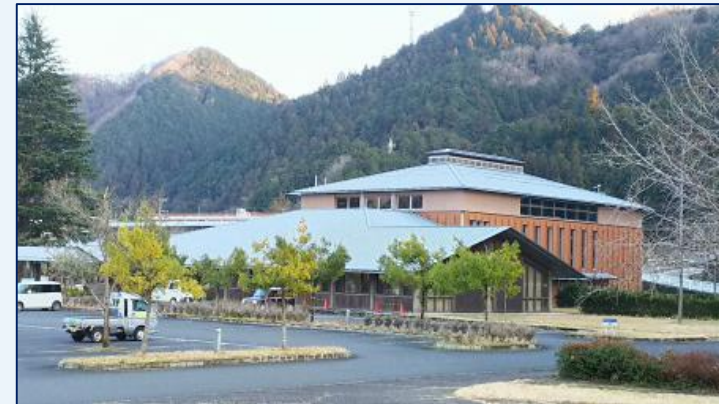
また、災害時に浸水の恐れがある空調機器の室外機の移設を合わせて行います。

(主な取組)

◆空調設備改修工事に係る設計

◆天井照明LED化工事に伴う設計

令和3～4年度に改修を実施予定



夜久野町生涯学習センター(夜久野ふれあいプラザ)
生涯学習・支所・図書館・保健福祉センターなどの機能を持つ

「恒久平和宣言都市 福知山」を広く市民に伝え、平和の大切さを訴え続けていきます

平和・人権の輪つながり広がり事業 133万円 P. 44

「恒久平和宣言都市 福知山」を広く市民に浸透させ、平和の大切さを訴えていくために、また、平和について発信できる人材を育成するために、平和・人権について考える機会となる様々な取組を進めます。

(主な取組)

◆長崎平和学習の旅

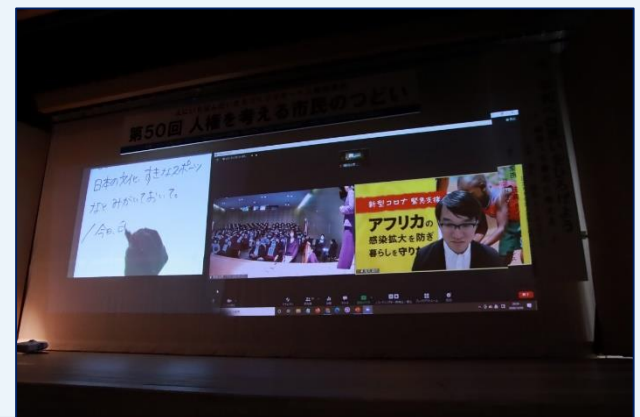
◆沖縄人権文化体験研修

◆人権の輪つながり広がり事業

◆子どもたちを対象とした世界平和に関する学習

◆平和宣言都市活動

市内在住・在学の高校生等が対象。
学習成果は市民へ発信し、平和と人権について
市民意識の高揚を図ります。



令和2年度は認定NPO法人テラ・ルネッサンスの鬼丸昌也さんによる人権講演会を実施
初めてのオンラインでの開催となったが多くの市民が参加した

Ⅲ 7つのまちづくり

② 質の高い子育てと学びのまちづくり

保育園の認定こども園化をはじめとした
就学前の子育て環境の充実を図り、
子育てしやすいまち、福知山の強みを磨きます。
国際化や情報化などの社会環境の変化に応えるため、
小中学校・福知山公立大学の教育環境や
社会教育環境を進化させ、
全ての世代が健やかに育ち、楽しく学び、
豊かに生きることができるまちを目指します。

Ⅲ-② 質の高い子育てと学びのまちづくり

「響」プラン・Fの推進により確かな学力と豊かな人間性を持つ子どもたちを育みます

新規 響プランF まなびの充実事業 582万円 P. 46

新規 響プランF 心の充実事業 1740万円 P. 47

「響」プラン・Fとは、21世紀の社会における課題への対応を期待される人物像を明確にした新たな教育計画「福知山市立学校教育内容充実推進プラン」の別称のことです。令和3年度から令和7年度までを計画期間としています。

令和2年度に策定する「福知山市立学校教育内容充実推進プラン」(「響」プラン・F)に基づき、児童生徒の学力の向上と充実を図るとともに、芸術や文化、職業体験等のさまざまな体験機会の充実により豊かな人間性を育てていきます。

(主な取組)

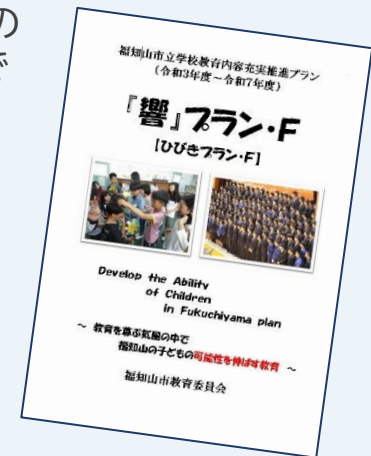
◆非認知能力評価テストの実施

↳学力テストでは測ることのできない、目標に向かって頑張る力やコミュニケーション能力などの「非認知能力」を評価する調査を試行的に実施

◆小学校の補習学習等の学習サポーターとして福知山公立大学生を配置

◆「本物」の芸術・文化体験

↳京都国立博物館等(小学4年生)、劇団四季(中学1年生)の鑑賞



日本国内にとどまらず、広く多様な世界を肌で実感！

新規 はばたけ世界へ 中学生短期留学準備事業 125万円 P. 48

次代を担う中学生に、広い視野と国際感覚を持ち、新たな価値観や多様性を受け入れ、グローバルな国際社会で未来を切り拓くために役立つ短期留学を行い、海外での交流を通じて自らの成長と新たなステップに挑戦する契機とします。

また、将来的に地域経営のアイデアを有したグローバル人材の育成へとつなげます。

(主な取組)

◆留学プログラムの調査・検討及び実施準備

↳福知山ならではのオリジナリティを持った留学プログラムを作成

令和4年度からの実施を予定しています。



Ⅲ-② 質の高い子育てと学びのまちづくり

既存保育園の認定こども園化を推進しニーズに対応する多様な保育環境を確保

保育所委託事業 23億9291万円 P. 50

子ども・子育て支援法による給付制度に基づき民間認可保育所に保育の実施を委託し、また認定こども園・地域型保育事業者に対して給付費を支払い、保育環境のさらなる充実を図ります。

令和2年度には民間保育園のうち6園が認定こども園となり、令和3年度は新たに2園(みのり保育園、修斉保育園)が認定こども園となる予定です。

(主な取組)

◆民間事業者による認可保育所、認定こども園、小規模保育の運営

公立保育園でも1園(三和保育園)が令和3年度から認定こども園となります。

令和2年度まで公立保育園であった下六人部保育園は、令和3年度から民間事業者による運営に移行します。



保育所等入所者数の推移(1月1日時点) (単位:人)

	民間 保育所	民間認定 こども園	市外民間 保育所等	小規模 保育所	公立 保育所	計
H30年度	1,993	0	98	22	601	2,714
R1年度	1,988	0	79	27	589	2,683
R2年度	1,243	673	59	81	563	2,619

5か年計画で老朽化の進む4地域公民館をリニューアル

新規 地域公民館等長寿命化(大規模改修)事業 2182万円 P. 51

築後平均40年以上経過し老朽化の進む市内の地域公民館を、新たな地域の拠点施設として、公民館活動をはじめ地域福祉、住民自治、広域避難所に活用し、安心と安全性を確保した施設とする改修整備を計画的に進めます。

(主な取組)

◆各地域公民館の高圧受電設備の更新

◆日新地域公民館の大規模改修設計業務の実施

太陽光発電システムや蓄電池等を備えることで災害時に強く、またSDGsに貢献できる高機能な施設を目指します。

大規模改修の予定年度

施設	設計	工事
日新地域公民館	R3	R4
六人部地域公民館	R4	R5
川口地域公民館	R5	R6
成和地域公民館	R6	R7

Ⅲ-② 質の高い子育てと学びのまちづくり

令和2年度には情報学部が開設し2学部体制に 地域に根差し世界を視野に活躍するグローバルIST育成を進めます

福知山公立大学運営費交付金事業 4億7891万円 P. 49

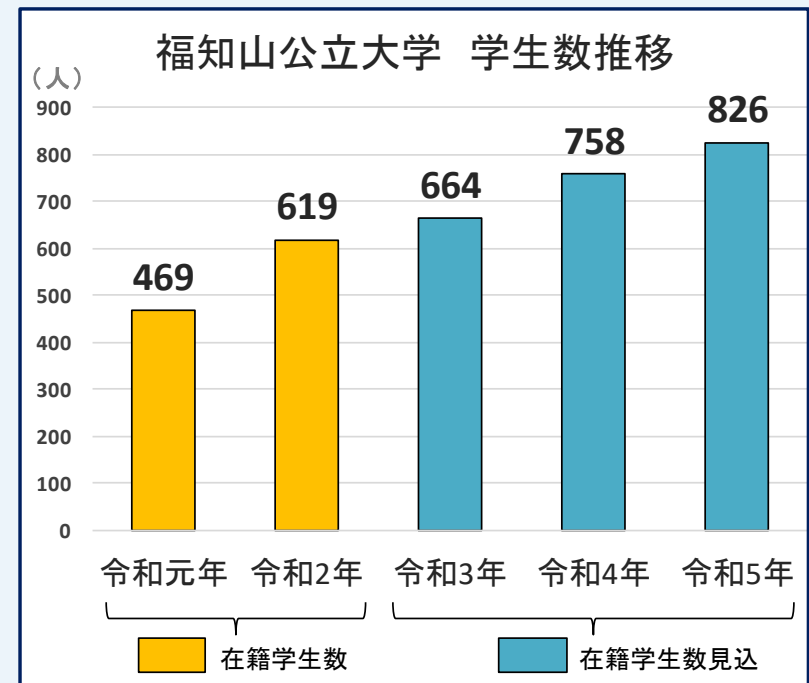
福知山公立大学は、「市民の大学、地域のための大学、世界とともに歩む大学」を基本理念に、地域で学び、地域で働く持続可能な地域社会の形成、地域創生・地域再生に向けた社会貢献を使命とします。

「地域経営学部」と「情報学部」の文理連携による北近畿の各界との地域連携・地域協働活動の充実を通じて基本理念の実現に向け取り組めます。

(主な取組)

◆大学の安定的かつ持続的な運営に必要な運営費交付金を交付

基本的な教育環境基盤を確保しつつ、「知の拠点」推進事業(P.13)などによる充実した活動を展開します。



Ⅲ 7つのまちづくり

③ 誰もが健康で生きがいあるまちづくり

誰もが健康的な生活を送り、
生きがいを持って生きていける社会を目指し、
市民の健康課題の解決や介護・医療環境の改善などに向けた
各種事業に取り組みます。

福知山市民の健康課題のひとつである
高血圧症の解消を目指す新たな取組へのチャレンジや
円滑な権利擁護に向けた支援、
市民の命と健康を守る
市民病院の医療機能の充実などを進めます。

Ⅲ-③ 誰もが健康で生きがいあるまちづくり

運動・スポーツを生活習慣にして福知山を健康なまちに！

新規

アクティブシティ推進事業 986万円 P. 52

福知山市民には高血圧症で受診する人が多く、また、運動・スポーツを習慣としている人が少ないというデータがあります。

アクティブ(活動的・能動的)でウェルビーイング(心的・身体的・精神的な充足感が満ちている)な地域を形成するために、ひとつのビジョンの下、市民の運動・スポーツや健康増進にかかる関係者を集結し、企業等とも積極的に連携してエビデンスに基づいた事業を展開していきます。

(主な取組)

◆アクティブシティ推進会議の設置

↳目的に賛同する企業や団体の参加をもって組織化

(別途、笹川スポーツ財団が行うスポーツカルテ実証研究に協力して取り組む予定)



福知山市民の健康課題のひとつである高血圧症対策に前向きに取り組んでいきます

新規

高血圧制圧のまちプロジェクト事業 138万円 P. 53

令和2年7月に協会けんぽ京都支部と福知山市は、健康づくりに関する事業連携基本協定を締結しています。

医療、国保、介護等データの分析から福知山市民の健康課題のひとつは高血圧症と判明しています。

高血圧症によってもたらされる脳卒中や腎不全、心筋梗塞等の重大な病気リスクを低減するため、高血圧症になる人を減らす取り組みを進めます。

(主な取組)

◆高血圧症予防プログラムの開発・推進

↳健診で指導対象となった人に高血圧症予防プログラムを提供

↳予防プログラムの効果検証を行い、令和4年度以降に市内の企業等にプログラムを提供

◆市民啓発活動

↳市民参画型の減塩メニュー開発等を通して市民の減塩意識を向上

福知山市民病院との連携でプログラムを開発



Ⅲ-③ 誰もが健康で生きがいあるまちづくり

フレイル予防に着目し、高齢者全体を支援していきます

新規 高齢者の保健事業と介護予防の一体化学業 185万円 P.54

高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細やかな支援を実施するため、後期高齢者の保健事業について、介護保険の地域支援事業や国民健康保険及び後期高齢者医療保険の保健事業を一体的に実施します。

事業全体をコーディネートする企画担当(保健師)を1名配置し、9つの日常生活圏域において地域担当の専門職(保健師、栄養士、作業療法士)が実施していきます。

(主な取組)

◆高齢者に対する個別支援(ハイリスクアプローチ)

- ↳低栄養防止、糖尿病重症化の予防
- ↳健康状態不明の高齢者の状態把握と受診勧奨

◆通いの場等への関与(ポピュレーションアプローチ)

- ↳集約型事業でのフレイル(※)予防についての講話の実施と健診の受診勧奨
- ↳フレイルチェック等からハイリスク者に個別支援を実施
- ↳出向き型、普及啓発事業においてフレイル予防と健診啓発を組み込む

(※)フレイルとは、健康な状態から要介護状態に至るまでの中間の段階のことを指しており、放置すると要介護状態に陥る可能性が高く、その予防に注力することが求められています。

関係団体等を交えたネットワーク会議を設置し、円滑な権利擁護支援を進めます

拡充 権利擁護支援事業 55万円 P.55

高齢化の進行や家族形態の変化により、判断能力が不十分なために支援を要する人の数は増加傾向にあり、重複した課題を抱える人(世帯)も増えています。

権利擁護地域ネットワーク会議を設置するなど介護あんしん総合センターの機能を充実し、課題解決につなげます。

(主な取組)

- ◆困難ケース会議の実施
- ◆権利擁護地域ネットワーク会議の設置・運営[新規]
- ◆権利擁護事業に関する啓発講演会の実施[新規]
- ◆成年後見制度に関する相談対応
- ◆市民後見人への支援
- ◆専門職相談会の実施

複合的な課題を持つケースに対して、専門職からのアドバイスを受けることで課題解決に向けての支援につなげます。

権利擁護地域ネットワーク会議では、幅広く関係団体等を交え、権利擁護に関する現状や課題を共有する中で、円滑な権利擁護支援を進めます。



福岡市介護あんしん総合センター

Ⅲ-③ 誰もが健康で生きがいあるまちづくり

介護人材確保のため支援制度を継続

外国人等介護職員雇用推進事業 420万円 P. 56

少子高齢化が益々進展する中で、介護ニーズの増加に伴う介護人材の不足は喫緊の課題となっています。

市内の各施設における介護職員等の不足に対処するため、市外や外国からの人材確保を行う法人に対し支援を行います。

(主な取組)

いずれも令和2年8月に制度開始

◆介護職員雇用奨励金

↳法人が、市外からの転入を伴う正規職員及び外国人介護職員を雇用した場合に5万円／人を支給

◆外国人介護人材家賃補助

↳外国人介護職員の雇用に際し、法人が借り上げる住居の家賃の一部を補助

地域福祉の要、民生児童委員の活動費(市独自分)を充実

拡充 民生児童委員活動事業 4072万円 P. 57

民生児童委員は、地域福祉の担い手としてなくてはならない存在ですが、近年のなり手不足の現況や高齢者の増加に伴う業務量の増加等の状況に鑑み、民生児童委員の活動費を充実します。

(主な取組)

◆活動にかかる実費弁償費用を増額[拡充]

↳100,500円／年から120,400円／年へ増額
(市独自分を40,300円／年から60,200円／年へ増額)



市民の命と健康を守る砦としてソフト・ハード両面から医療機能を充実させます

病院事業 167億7740万円 P. 168

市民病院は、地域の中核病院として、福知山市域のみならず近隣市町も含めた患者の多様化・複雑化するニーズに対応するため、引き続き医療スタッフの確保と医療機能の充実に努めます。

また、医療機器を更新し、医療提供体制の強化に努めつつ、大規模災害発生時に備えた非常用自家発電設備等整備事業に着手します。

(主な取組)

◆医療機器等整備事業

↳手術ロボット装置の導入・血管撮影装置の更新

◆非常用自家発電等整備事業

↳非常用自家発電設備等整備事業に係る実施設計業務

◆パイロットスタディとして遠隔医療を実施(大江分院)



血管撮影装置イメージ
動脈瘤の有無、血管の狭窄や
閉塞、血流状態を検査します。

Ⅲ 7つのまちづくり

④ 発信力のある魅力あふれるまちづくり

パブリック・リレーションズ(PR)の取組を継続・強化し、
ターゲットと獲得価値を明確にした上で、
あらゆる施策を通してさらに本市の魅力を高め、
発信していきます。

ひとつひとつの福知山産品のブランド力の向上、
そして市全体のイメージアップを図り、
ふるさと納税の拡大などの取組を通して
関係人口の裾野を広げ、
シビックプライドを実感できるまちづくりを進めます。

Ⅲ-④ 発信力のある魅力あふれるまちづくり

大河ドラマ「麒麟がくる」のブームだけで終わらない！ さらに福知山市を盛り上げます

福知山PR戦略総合推進事業 3734万円 P. 58

令和2年度にかけては、大河ドラマ「麒麟がくる」の放送を契機として、「明智光秀が築いた城下町」ブランドを築くことができました。

令和3年度はこれまでの活動を通じて表れた、福知山市に通底する「まちづくりの挑戦心＝光秀マインド」をコンセプトにしたPR活動に発展させるとともに、光秀に加え市域の多様な資源を活用し、シビックプライドの醸成と関係人口・交流人口の拡大を図っていきます。

(主な取組)

◆光秀マインドPR

◆鬼文化PR

↳大江山の鬼伝説などの鬼文化を昨今の鬼ブームに連動させてPR展開

◆他部署との連携によるPR

↳各部署事業にPR戦略のノウハウを広め全庁的に情報発信力を強化



「本能寺の変プロジェクト」では(公社)日本パブリックリレーションズ協会による「PRアワードグランプリ2020」ブロンズ賞をはじめ各賞を受賞。こうしたノウハウをさらに広め、市全体のPR力を強化していきます。



福知山の魅力を発信し、サポーターの輪を広げていきます

拡充 ふくちやまサポーター拡大事業 2億8518万円 P. 59

人口減少や都市圏への人口集中が加速するなか、市民の力や市外の方の力を活かしたまちづくりを進めていくため、多様な形で関わっていただく方々(関係人口)を増やすことが重要となっています。

関係人口の拡大を進めるため、地域の魅力やふるさと納税などの情報を発信して、福知山市に魅力を感じ、継続的に応援していただける方々の拡大を図ります。

(主な取組)

◆ふるさと納税寄附者に対して「いがいと！福知山ファンクラブ会員」への登録案内

◆「いがいと！福知山ファンクラブ会員」へのタイムリーな情報提供

◆ふるさと納税の強化

↳返礼品事業者や返礼品の拡大、ふるさと納税サイトの新規追加[拡充]



返礼品の例：丹波漆・丹後二俣紙・由良川藍を使用した扇子。2018年将棋タイトル戦「竜王戦 福知山対局」でも記念品として対局者に贈られた。



返礼品の例：日本製紙クレシア(株)のティッシュペーパー。長田野工場で製造されたもの。令和2年度に追加した代表的な返礼品のひとつ。

Ⅲ-④ 発信力のある魅力あふれるまちづくり

「ふくちやまのEEもん」は令和2年度までに17品を認定 認定品のPRも積極的に推進

拡充

稼げる農業応援事業 1381万円 P. 60



自らが「稼ぐ」ことに取り組み、将来展望を切り開こうとする意欲ある農業者等を支援するために、福知山ならではの農作物等を新たに掘り起こす「ふくちやまのEEもん」発掘事業を引き続き実施するとともに、販路拡大に向け、認定品のPR戦略を展開します。

また、国内外問わず食の安全や環境保全への関心が高まる中、農業競争力を強化することを目的として国際水準GAP認証を新規に取得しようとする、意欲ある農業者を引き続き支援します。

(主な取組)

◆ふくちやまのEEもん発掘事業[拡充]

- ↳ 新たな認定品の発掘及び販路開拓支援
- ↳ ふくちやまのEEもんを紹介するWebサイトの作成
- ↳ EEもん素材を使用したディナー会の開催

◆国際水準GAP認証取得支援事業

- ↳ 国際水準GAP認証の新規取得にかかる経費支援



令和2年度の認定品

有機JAS認定コシヒカリ「京の極」(山下 晴生)
京地どり肉(株式会社 岡本ファーム)
健太郎の京都ジビエ 鹿肉キーマカレー(有限会社 田舎暮らし)
京都丹波栗 ぽろたん(藤原 孝一)
まころの栗パン(まころパン 86farm)
報恩寺産 朝掘りたけのこ(報恩寺たけのこ生産グループ)

大江山は本市の貴重な地域資源！ 地域振興と環境保全へつなげるための検討を行います

拡充

福知山千年の森づくり事業 918万円 P. 61

「丹後天橋立大江山国定公園」に指定されている三岳山から大江山連峰一帯は、豊かな自然・歴史・伝説などを有する、後世に継承すべき地域資源です。

これら地域資源の魅力を発信し誘客を図りつつ、国定公園へ価値を見出し継続的に森づくりに関わる人と協働することで、地域振興と環境保全へとつながるサイクルを構築します。

(主な取組)

- ◆計画検討会議の実施
- ◆福知山市千年の森づくり基本計画の見直し



Ⅲ-④ 発信力のある魅力あふれるまちづくり

大河ドラマ「麒麟がくる」放送終了後の観光集客施設の目玉に！

(仮称) 福知山鉄道館ポップランド建設事業 **4495万円** P. 62

施設の構造や外観、さらなる詳細は、令和2～3年度にかけての設計業務等の中で検討中です。

歴史継承や観光誘客の拠点施設として、(仮称)福知山鉄道館ポップランドの建設に向けた取組みを進めます。
建設にあたっては、施設の建設資金及び運営資金として受けた2億円の寄附金を財源として活用します。

(主な取組)

- ◆施設の新たなコンテンツのためのソフト開発
↳蒸気機関車の投炭作業がVR体験できる「機関車火夫体験VR」など
- ◆建設予定地内の下水道管の移設



火夫体験VR(イメージ)



施設内観(イメージ)

「サードプレイス」をキーワードに新たな観光戦略をスタート

新規 **ふくちやまサードプレイスツーリズム事業** **500万円** P. 63

福知山市では令和2年7月に「サードプレイスツーリズム協議会」が立ち上げられ、京都府の新しい観光資源発掘事業の委託を受けながら活動を開始しています。

大河ドラマ「麒麟がくる」の放送終了、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響で、本市の観光客数や観光消費額は、減少することが見込まれます。

一方で、観光に対する考え方は多様化し、国内外を問わず個人旅行者の割合が増加している中で、観光地に対して「3つ目の居場所」＝「サードプレイス」(※)としての役割を望む人が増えてきています。

withコロナ社会及び大河ドラマ終了後の観光のあり方を見据え、「サードプレイス」としての本市のさらなる魅力の向上や地域や市内事業者の連携による新たな地域資源の発掘、磨き上げを行い、体験コンテンツとして販売し、地域経済の活性化を図ります。

(主な取組)

- ◆本市の新たな魅力の掘り起こしとブラッシュアップ
- ◆掘り起こした魅力の商品化(体験型コンテンツ等の造成)と販売するポータルサイトへの登録
- ◆国内外の個人旅行者に向けた観光プロモーション活動

(※)「3つ目の居場所」＝「サードプレイス」
自宅でもない職場でもない第3の場所のことを言います。
「都市居住者には生活上欠かせない「2つの居場所」(家、職場や学校)に加え、居心地の良い3番目の場所「サードプレイス」が必要であり、サードプレイスの在り方が都市(生活)の魅力を大きく左右する。」として提唱された概念です。

Ⅲ 7つのまちづくり

⑤ 産業集積と技術革新のまちづくり

スマートシティの実現には、
先進的・革新的な技術を持つ企業の存在が不可欠です。
先進企業や、これから生まれる多様な産業を本市に集積させ、
雇用の創出や雇用水準の向上にも寄与する
新たな起業や産業の育成に努めます。
既存の産業基盤を維持し、その成長を応援するため、
長田野工業団地の立地企業をはじめとした
事業者に対する必要な支援等も継続します。

Ⅲ-⑤ 産業集積と技術革新のまちづくり

次代で活躍する先進的企業・産業の創造に挑戦！

新規 **NEXTふくちやま産業創造事業** **1030万円** *P. 64*

コロナ禍による社会価値の変化など、ニーズの変化に対応した新たな価値創造が求められる中、それに応える新たな企業等の創出に取り組めます。

その過程では、地域内外の人や企業が繋がる「地域間ネットワーク」の構築と、先進的企業の誕生、連携、集積という循環を地域主体が自律的に回す「地域エコシステム」を生み出し、先進的な企業を始めとする多様な産業を福知山に集積させ、雇用の創出や雇用水準を高めます。

(主な取組)

- ◆(仮称)NEXT産業創造塾開催(福知山公立大学で実施)
 - ↳先進地の起業家や投資家による講演・パネルディスカッション・トークセッション等
- ◆(仮称)NEXT産業創造プログラム開講(福知山公立大学で実施)
 - ↳社会人を対象とした3段階のプログラム実施
 - ↳講師には全国で活躍しているトップクラスの講師陣も招請



市内立地企業及び新規立地企業への設備投資・雇用へ等への支援を継続実施

企業誘致促進特別対策事業 **5398万円** *P. 67*

日本経済は、緩やかな回復傾向で推移してきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大による先行きの不透明感から、企業の投資意欲には弱さがみられます。一方、市内においては、既存企業の設備の老朽化やコスト縮減、グローバル競争の激化等により、事業所集約や企業の市外流出等が懸念され、投資が必要な状態にあります。

このような中、市内既存企業の設備投資など、事業の継続・拡大に向けた取組を支援し、企業の域内定着と生産性の向上を図ります。

さらには、本市への新たな企業の誘致を促進し、新たな雇用の創出による若者定着や域内経済の活性化を図ります。

- (主な取組)
- ◆企業誘致促進事業
 - ◆操業支援事業

支援項目		内容	予算額(千円)
企業誘致促進事業	工場等新設奨励金	新規立地企業への奨励金	41,400
	雇用奨励金	雇用者数に応じての奨励金	7,300
	U・Iターン雇用奨励加算金	U・Iターン者の雇用への奨励金	1,500
操業支援事業	工場等新設等奨励金	工場の新設・増設・建替等への奨励金	2,000
	雇用奨励金	工場等の新設・増設・建替等に伴う雇用者数への奨励金	1,200
	固定資産税(建物等)の免除	固定資産税(建物等)の免除	3年間免除

Ⅲ-⑤ 産業集積と技術革新のまちづくり

福知山市を支える長田野工業団地立地企業の良い作業環境を確保

令和元～2年度で約650本の街路樹を伐採
令和3年度は約600本を伐採予定

長田野工業団地地利活用増進事業（道路環境整備） 4000万円 P. 65

長田野工業団地地利活用増進事業（緑地等環境整備） 1748万円 P. 66

「長田野工業団地地利活用増進計画」に基づき、長田野工業団地内の街路樹・緑地樹木について企業の作業環境の改善を目的に、伐採等を行います。

（主な取組）

◆街路樹伐採等

- └幅員の減少や根などによる路面の凹凸等の原因となっている街路樹の計画的伐採
- └伐採後の植樹柵の撤去

◆緑地等樹木伐採等

- └巨木化し、企業敷地内に越境している樹木の計画的伐採



緑地の樹木伐採
伐採前(左)→伐採後(右)

Ⅲ 7つのまちづくり

⑥ 住み続けられるまちづくり

安心・安全に住み続けられるまちを目指し、
内水対策をはじめとした防災・減災対策に
ハード・ソフト両面から注力していきます。
交通環境の改善や利便性向上のための整備や
地域の担い手不足等の課題解決に寄与する
移住・定住促進事業に取り組みます。

Ⅲ-⑥ 住み続けられるまちづくり

大江町公庄～河守地区では早期の排水機能発揮を目指し内水対策を本格化

内水対策事業 4億5600万円 P. 68

平成30年7月豪雨をはじめとして、台風や前線などにより多くの地域で内水被害が発生したことを受け、由良川減災対策協議会の大規模内水対策部会において、由良川流域における内水対策について国・府・市などの関係機関により検討を進め、施設配置最適化計画を策定しました。

本計画に基づき、大江町公庄～河守地区において排水ポンプ施設や調節池等を整備し、早期内水被害の軽減を目指して事業に取り組んでいきます。

(主な取組)

- ◆ポンプ場整備
- ◆公手川河川改修
- ◆調節池整備

令和4年度出水期までに1.0t/秒の、令和5年度出水期までには2.0t/秒を追加して合計3.0t/秒の排水機能を持つポンプ施設を整備します。

ポンプ場整備工事 継続費(令和2～5年度) (単位:千円)

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計
90,000	330,000	270,000	60,000	750,000



過去の大雨により堆積した土砂を取り除き河川流量を確保し氾濫を防止します

河川維持管理事業(緊急浚渫) 4500万円 P. 69

全国で河川氾濫等の大規模な浸水被害等が相次ぐ中、国において、地方公共団体が実施する緊急的な河川等の浚渫に対して、地方債の発行を認める特別措置(令和2年度～令和6年度)が創設されました。

本市では、平成26年豪雨災害や、平成30年7月豪雨等で被害を受けた河川を対象として緊急的に浚渫を実施していきます。

(主な取組)

- ◆河川の浚渫工事の実施

- ↳実施河川
 - 西谷川(中)
 - 黒木谷川(池部)
 - 河谷川(池部)
 - 本谷川(大江町高津江)



普通河川 西谷川(継続)



準用河川 河谷川(新規)

Ⅲ-⑥ 住み続けられるまちづくり

下六人部地区の浸水被害に対して調査に着手

新規 下水道事業（下六人部地区浸水被害軽減対策） 1500万円 P. 173

下水道は市民の重要なライフラインであり、安心・安全で快適な生活を持続していくため、老朽化する施設の計画的な更新を進めるとともに、耐震化など防災・減災対策を強化し、強靱で安定した施設を構築するための取組を進めます。

また、下六人部地区における浸水被害の軽減を図るため、対策検討・調査等を道路・河川・ため池等を管理する関係部署と連携して進めていきます。

（主な取組）

◆長田野第1排水区ほか流域治水対策調査

当該地区において過去に浸水被害があった箇所を中心に調査を実施します。

PFI方式での整備により建設・維持管理コストを削減

つつじが丘・向野団地建替事業 4671万円 P. 70

老朽化の著しい、つつじが丘団地（市営73戸、府営87戸）及び向野団地（76戸）を、PFI方式により統合・建替します。

（主な取組） ◆PFI方式による基本・実施設計

【建て替えまでの概略スケジュール】

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
基本・実施設計、 許認可申請		(12ヶ月)				
建設工事			(1期 12ヶ月)		(2期 12ヶ月)	
入居				(本移転 3ヶ月)		(本移転 3ヶ月)
解体・撤去				(4ヶ月)		(7ヶ月)
擁壁工事				(5ヶ月)		

都市計画道路の整備を進め快適な交通環境を実現

新規 街路事業（福知山綾部線） 2284万円 P. 71

街路事業（篠尾線 篠尾工区） 8858万円 P. 72

中丹地域の東西幹線道路である都市計画道路福知山綾部線の興工区及び土工区の整備に着手します。

また、都市計画道路篠尾線の篠尾工区について継続して事業を進めます。

（主な取組）

◆福知山綾部線整備

↳興工区：事業認可に向けて概略設計

↳土工区：測量詳細設計に係る負担金の支出
（京都府による事業実施）

◆篠尾線整備

↳篠尾工区：用地買収・建物補償

Ⅲ-⑥ 住み続けられるまちづくり

マップと防災アプリの活用で地域ごとの避難スイッチを確立

自主防災組織地域版防災マップ作成事業

515万円 P. 73

地域ごとの細かな災害リスクや避難経路、避難のタイミング等を知ることが、適時・安全な避難行動に大変有効であることから、自主防災組織により、地域ごとの災害リスクや避難方法等を反映した地域版防災マップ（マイマップ）の作成を進めます。

（主な取組）

◆マイマップ作成のために実施される各地域のワークショップへの市職員の参加・協力

◆マイマップの印刷経費の支援

令和2年度までに124組織が作成（見込）。
早期の全自治会作成を目指します。



避難時に支援が必要な方の情報を地域に提供します

拡充

避難行動要支援者名簿提供事業

447万円 P. 74

平常時から地域で要支援者の情報を共有し、災害発生時の避難支援計画の作成や日ごろの見守り等に活用いただくために、避難行動要支援者のうち同意をいただいた方の避難行動要支援者名簿を作成し、地域等に提供します。

（主な取組）

- ◆避難行動要支援者名簿登録者（介護認定3～5の該当者、身体障害者手帳第1種保持者等）全員に、情報提供の意志確認[拡充]
- ◆同意を得られた方の名簿を自治会長、民生児童委員や関係機関（消防、警察署、社会福祉協議会等）へ提供[拡充]

避難のあり方検討会での協議及び市議会（決算委員会）からの提言を受け、避難時に支援が必要な方の情報提供方法を見直しました。

市民の命を守る消防車両を計画的に更新

消防車両更新事業 6311万円 P. 75

消防団の災害現場活動における機動力を向上するため、老朽化した小型動力ポンプ付積載車を更新整備します。

また、増加する救急出動へ迅速に対応し、効果的な救急救命処置を実施するため、老朽化した高規格救急自動車を更新整備します。

（主な取組）

◆小型動力ポンプ付積載車更新（4台）

◆高規格救急自動車更新（1台）



高規格救急自動車（イメージ）

情報の一元化・共有化で、より強い消防防災体制を構築

新規

中・北部地域共同消防指令センター整備事業

3424万円 P. 76

京都府中・北部地域の6消防本部（福知山市、舞鶴市、綾部市、京丹後市、京都中部広域消防組合及び宮津与謝消防組合）の119番通報を、令和6年4月から一括受信・共同処理するための消防指令センターを整備します。

（主な取組）

◆消防指令システム整備に伴う実施設計

◆消防指令センター整備に伴う実施設計

現在の福知山市消防防災センター敷地内に整備します。

Ⅲ-⑥ 住み続けられるまちづくり

コロナ禍を逆手に福知山への移住・定住を強力プッシュ

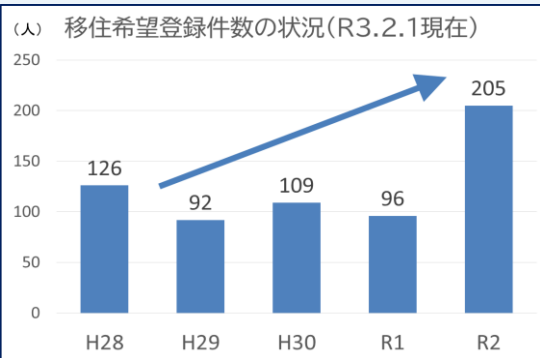
拡充 移住・定住促進事業 4114万円 P.77

少子高齢化や人口減少による地域の担い手不足等により、地域活力の低下は本市においても大きな課題となっている一方、コロナ禍による地方移住志向は確実に増えています。
「福知山暮らし体感ツアー」や移住相談などをオンラインで行うなど移住希望者を支援し、関係人口や将来的な移住・定住の増加と地域振興を図ります。

(主な取組)

- ◆移住希望者、移住者に関する支援・情報発信等[拡充]
↳移住希望者・移住者のマッチングサイトSMOUTの活用
- ◆空き家バンク活用支援
- ◆京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会負担金

令和2年度3月の補正予算では、市外の企業等が福知山市内のサテライトオフィス等を整備・運営するための支援費を計上しており、令和3年度に実施予定です。(補助率3/4、上限240万円)



主な支援制度	特区※	支援内容	支援額等
空き家バンク事業	特区内	空き家改修費補助	補助率10/10 上限180万円
		空き家清掃費等補助	補助率10/10 上限10万円
		地域受入体制整備費への補助	補助率10/10 上限50万円
	特区外	空き家改修費補助	補助率1/2 上限100万円
		空き家清掃費等補助	補助率1/2 上限10万円
	共通	仲介手数料補助	売買:補助率1/2 上限20万円

※特区とは、京都府移住促進条例に基づく移住促進特別区域のこと

ごみ処分量の削減の取組と合わせて処分場の整備を進めます

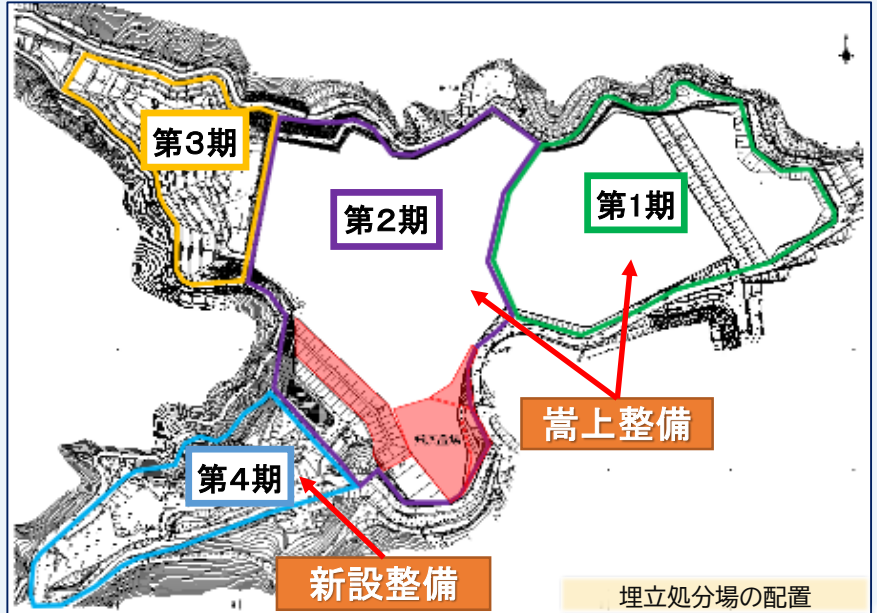
第1期・第2期処分場埋立整備事業 1億7400万円 P.78

第4期埋立処分場整備事業 4039万円 P.79

第1期・第2期埋立処分場エリアの嵩上げ整備を実施し、現在の埋立処分場の処分容量を増強し、延命化を図ります。
また、並行して隣接地に第4期埋立処分場の新規整備を進め、将来に備えて処分容量を確保します。

(主な取組)

- ◆第1期・第2期埋立処分場 嵩上整備
- ◆第4期埋立処分場 整備詳細設計



Ⅲ 7つのまちづくり

⑦ 対話とパートナーシップのまちづくり

市民と行政、民間企業や団体など多様な主体が
お互いに対話を重ね、互いの強みを活かしながら、
パートナーシップのもと

まちづくりを進めることが重要です。

市内の自治会を対象に市長自らが「歩く」事業を継続しつつ、
地域社会の様々な挑戦を

資金や人と人との関わりで支える
「コミュニティファンド」の構築を検討し、
市民・企業等が主体となって参画する
地域課題解決の活動を支援します。

Ⅲ-⑦ 対話とパートナーシップのまちづくり

地域課題の解決に市民自らが資金面から支える仕組み作りに取り組みます

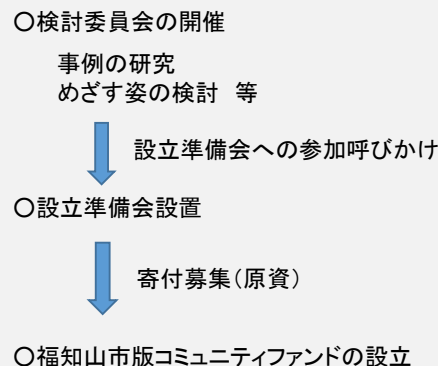
新規 **コミュニティファンド構築推進事業** **366万円** *P. 80*

市民が主体となった地域の課題解決や活性化への取り組みに対し、市民が「寄付」という形で支える「福知山市版コミュニティファンド」の構築を目指し、市民意識の醸成や組織の検討を行います。

(主な取組)

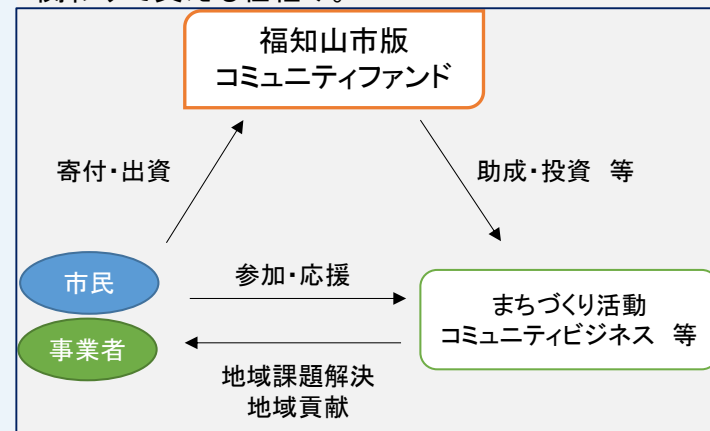
- ◆コミュニティファンド検討委員会の開催
- ◆コミュニティファンドの構築準備

〈スケジュール〉



〈コミュニティファンドのイメージ〉

市民が中心になり資金を出し合って財団を設立し、地域社会を支える様々な挑戦を資金や人と人との関わりで支える仕組み。



みんなで福知山の未来を考えることで今の課題とできることが見えてきます

みんなのまちづくり推進事業 **158万円** *P. 81*

市民がまちづくりの主体であるという福知山市自治基本条例の基本理念のもと、市民のまちづくりへの参画機会の創出やまちづくりを担う人材育成などに取り組みます。

(主な取組)

- ◆自治基本条例推進委員会の開催
 - ↳まちづくりへの市民参画の状況把握や条例の適切な運用について検証・検討を実施
- ◆地域まちづくり人材育成
 - ↳地域の課題解決や活性化に主体的に取り組む人材を育成するための講演会や研修への派遣などを実施
- ◆若者まちづくり未来ラボ事業
 - ↳福知山市にゆかりのある若者が集まり、まちの未来について語り合い、地域のためにできること具体的に考える場を設定



若者まちづくり未来ラボ事業
(2020.9.26 次世代交流ワークショップ:オンライン開催)

Ⅲ-⑦ 対話とパートナーシップのまちづくり

地域住民の支え合いで移動手段を確保する取組を支援します

拡充

有償運送運行事業

800万円

P. 82

地域における移動手段の確保は重要な課題です。移動手段の確保は、バス・タクシーといった既存の交通事業者によるサービスの活用を基本としつつも、その上で、それらが困難と認められる場合には、自家用有償旅客運送の活用を検討することができます。

本市においても、地域の実情に応じ、適切な役割分担のもと持続可能な移動手段が確保されるよう、有償旅客運送の実施にあたっての関係機関の調整や実施団体の支援を行います。

(主な取組)

- ◆有償運送運営協議会の開催
- ◆福祉有償運送実施団体活動への補助
- ◆交通空白地域移送サービス実施への支援[拡充]

↳公共交通空白地有償運送実施団体に対する収支欠損相当額の一部支援

令和3年度からは、新たに大江地域、北陵地域でそれぞれ実証実験を開始します。



公共交通空白地有償運送(三和地域)
「みわひまわりライド」で使用されている車両

地域の声を道路・橋りょうの安全確保に活かします

緊急安全対策整備事業

4700万円

P. 83

市には日々、地域住民の安全を守るため自治会等から道路橋りょう施設に係る危険箇所等の改修要望が寄せられています。中でも、危険性が高く対策が必要な箇所について、緊急的かつ集中的に安全対策を実施することで、市民の安心・安全な暮らしを早期に確保します。

また、視距確保のための中央分離帯の植栽の撤去及び視距悪化や幅員減少、路面の凹凸等の原因となる街路樹の伐採を進めます。

(主な取組)

- ◆自治会要望対応工事(150件)
- ◆中央分離帯改良工事
- ◆伐採工事等(歩道整備含む)



中央分離帯改良のイメージ

Ⅲ-⑦ 対話とパートナーシップのまちづくり

未利用公有財産の有効活用に向けてPPP(公民連携)を加速化

拡充 **公民連携事業** **3493万円** *P. 92*

公共施設等の整備・運営に民間の資金やノウハウを活用することにより、効率的かつ効果的で質の高い公共サービスを提供しつつ、新たなビジネス機会の拡大、地域経済の好循環、公的負担の抑制など様々な効果が期待できることから、そのために有効な多種多様な公民連携手法についての研究と導入に向けた検討を行います。

また、廃校施設等の大規模な未利用公有財産の活用を実現するための用地整理を実施するとともに、早期の活用を推進するため、公正性、公平性、透明性を確保した民間提案制度の検討を行います。

- (主な取組)
- ◆未利用公有財産の民間事業者による活用の促進
 - ◆未利用公有財産の活用実現のための用地整理
 - ◆未利用公有財産の早期の活用を推進する民間提案制度の検討
 - ◆指定管理者制度導入施設の適正な管理運営の推進

令和2年8月に公民連携協定を結んだ金融機関と協力しながら、廃校等の活用を進めるための取組を進化させます。



■活用が決まった廃校 令和3年2月12日現在

旧学校名	方法	用途
精華小学校	一部売却	グループホーム
三岳小学校	行政利用	集会施設、消防詰所等(集約化・複合化)
中六人部小学校	貸付	体験農園
佐賀小学校	売却(予定)	事務所、見学可能な工場

■活用が決まっていない廃校 令和3年2月12日現在

学校数	旧学校名(廃校予定含む)
12校	明正小学校、育英小学校、川合小学校、上六人部小学校、菟原小学校、細見小学校、天津小学校、金谷小学校、公誠小学校、美河小学校、美鈴小学校、有仁小学校

令和2年度に実施した「廃校マッチングバスツアー2020」2回のツアーに計69人が参加

次期総合計画「(仮称)まちづくり構想 福知山」は多様な市民の参画でつくり上げます

総合計画策定事業 **631万円** *P. 84*

市民参画のもと、令和4年度からスタートする本市の将来のまちづくりの指針となる新たな総合計画「(仮称)まちづくり構想 福知山」を策定します。

- (主な取組)
- ◆市民懇談会の実施(令和2年度からの継続)
 - ◆有識者や関係団体等による審議会での計画内容の検討
 - ◆地域別説明会、パブリックコメントの実施



第1回市民懇談会(R2.12.13)



IV 持続可能な財政構造の構築

① 財源確保

市有財産の積極的活用とアセットによる創出土地等の活用

3億3383万円

※基金繰入は含んでいない

- ・公共施設マネジメントにより創出された土地の利活用による収益に加え、令和3年度からは土地開発公社から継承した土地の利活用による収益等を、公共施設等総合管理基金に積み立て財源を確保(売却・貸付含め 1億7858万円)
- ・その他財産収入の確保(財産貸付収入・売払収入 1億5525万円)
- ・令和2年度までに積み立てた公共施設等総合管理基金を令和3年度の各事業に充当(基金繰入 8816万円)

ふるさと納税の推進

1億9000万円

※基金繰入は含んでいない

- ・ふるさと納税の更なる拡大に向けて、関係人口の拡大・継続に係る取組や返礼品事業者と返礼品の拡大などを推進(ふるさと納税寄附金 1億9000万円)
- ・令和2年度までに積み立てたふるさと納税基金を令和3年度の各事業に充当(基金繰入 1億5365万円)

受益者負担の適正化

7554万円

- ・産業廃棄物処理手数料の段階的見直し
(元年度予算 1億2360万円 ⇒ 2年度予算 1億6624万円 ⇒ 3年度予算 2億4178万円)

多様な財源の確保

3349万円

- ・ネーミングライツ(市民運動場野球場)、クラウドファンディング、指定ごみ袋(外袋)などによる広告料収入の獲得(772万円)
- ・基金一括管理方式による効率的な基金運用(1829万円)
- ・都市公園使用の弾力的運用による使用料収入の拡大(748万円)

IV 持続可能な財政構造の構築

② 歳出等の改善

理事者給料の削減

- ・第6次行革の取組目標の一つである経常収支比率の達成状況が判明するまでの期間、なお財政健全化の姿勢を固持するため、市長・副市長・教育長の給料の削減を継続(令和3年9月末まで)

市長給料 $\Delta 10\%$
(9月末まで)

副市長・教育長給料 $\Delta 5\%$
(9月末まで)

地方債繰上償還の実施

- ・令和2年度に合併算定替逋減対策基金等を活用して繰上償還を実施し、将来の負担を軽減
 - 第三セクター等改革推進債繰上償還 1億1000万円
 - その他地方債繰上償還 5億円

R2繰上償還実施額
6億1000万円

R2繰上償還によるR3償還軽減額
3億2800万円

業務効率化の推進

- ・AI-OCR、RPAの導入等によりシステムへの単純入力時間を削減
 - AI-OCR、RPA導入による削減時間(令和2年度):486時間
 - マクロ等導入による削減時間(令和2年度):703時間

削減超過勤務相当額 312万円

高度専門人材〈プロフェッショナル〉の採用

- ・複雑・高度化した行政課題に素早く的確に対応するために、各分野の専門人材〈プロフェッショナル〉を採用

〈令和3年度から新たに採用を予定している専門人材〉

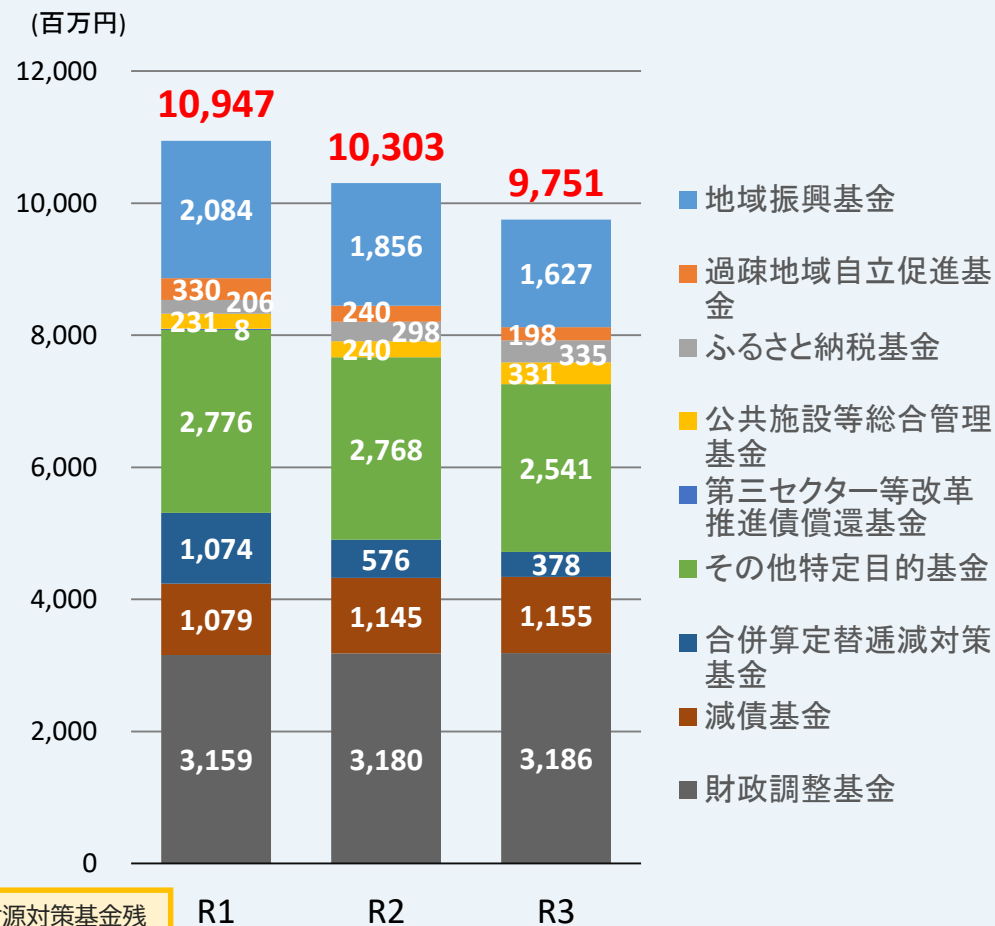
- 弁護士(法務全般、本市2人目)
- 司法書士(用地関連業務)
- 鳥獣対策員(鳥獣対策の立案・実施、技術的支援等)
- 産業振興・地域活性化のエキスパート(観光・産業振興等、ANAグループからの派遣)
- 社会福祉士(不登校支援)
- 気象防災の専門家(災害予防・災害対応支援、元気象予報官)

IV 持続可能な財政構造の構築

③ 基金残高

- 全基金残高は、前年度末見込みに比べて5.5億円減少し97.5億円（令和3年度末見込み）
- 財源対策基金は、普通交付税の合併算定替加算の急激な逓減の影響を緩和するための合併算定替逓減対策基金を2.0億円取り崩したことで、前年度に比べて1.8億円の減（6次行革の財源対策金の残高目標額40.9億円には合併算定替逓減対策基金は含んでいない）
- 集会施設の民間譲渡やKTR支援事業に係る繰入が大きい地域振興基金は、2.3億円の減
- 令和2年度末で廃止する第三セクター等改革推進債償還基金に積立てていた土地貸付収入等は、令和3年度は公共施設等総合管理基金へ積立て

		基金残高			前年度比	
		R1	R2	R3	増減額	増減率(%)
特定目的基金	地域振興基金	2,084	1,856	1,627	△ 229	△ 12.3
	過疎地域自立促進基金	330	240	198	△ 42	△ 17.5
	ふるさと納税基金	206	298	335	37	12.4
	公共施設等総合管理基金	231	240	331	91	37.9
	第三セクター等改革推進債償還基金	8	0	0	0	-
	その他特定目的基金	2,776	2,768	2,541	△ 227	△ 8.2
財源対策基金	合併算定替逓減対策基金	1,074	576	378	△ 198	△ 34.4
	減債基金	1,079	1,145	1,155	10	0.9
	財政調整基金	3,159	3,180	3,186	6	0.2
合計		10,947	10,303	9,751	△ 552	△ 5.4



IV 持続可能な財政構造の構築

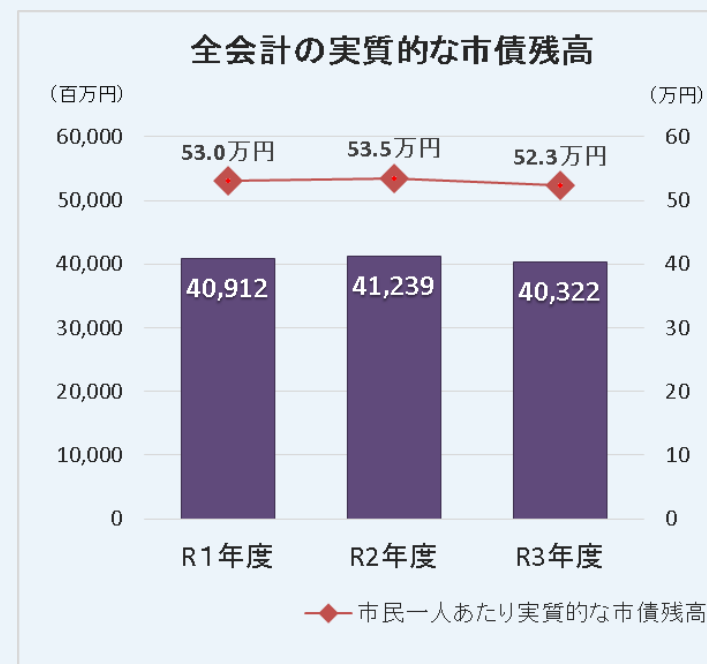
④ 市債残高

- 市債残高は普通会計、全会計ともに減少の見込み(実質的な市債残高(*)も、ともに減少)
- 普通会計の実質的な市債残高は 127.3億円となり、前年度に比べて 3.6億円減少の見込み(市民ひとりあたりの実質的な残高は 0.5万円減少の 16.5万円に。)
- 全会計の実質的な市債残高は 403.2億円となり、前年度に比べて 9.2億円減少の見込み(市民ひとりあたりの実質的な残高は 1.2万円減少の52.3万円に。)

(*) 交付税の財政支援措置控除後の市債残高

(単位: 百万円)

	R1年度		R2年度		R3年度		実質的な市債残高の増減	
	市債	実質的な市債	市債	実質的な市債①	市債	実質的な市債②		
普通会計	49,487	12,736	50,864	13,090	49,463	12,730	△ 360	△ 2.8
全会計	92,029	40,912	93,448	41,239	91,130	40,322	△ 917	△ 2.2
市民一人あたり実質的な市債残高								
普通会計		16.5万円		17.0万円		16.5万円	△ 0.5万円	△ 2.9
全会計		53.0万円		53.5万円		52.3万円	△ 1.2万円	△ 2.2
(人口)	R2.3.31	77,122人	R2.12.31	77,038人	R2.12.31	77,038人		



《第三セクター等改革推進債について》

平成24年の福知山市土地開発公社解散時に、引き継ぎ債務の弁済に充てるために「第三セクター等改革推進債」29億9620万円を10年償還予定で発行した。

当該市債については、引き継いだ土地を売却・貸付した収入を原資に繰上償還を実施することとしており、令和2年度末までの繰上償還累計は14億円となり予定していた繰上償還は全て終了し、合わせて繰上償還原資を積み立てていた第三セクター等改革推進債償還基金を廃止した。

定期償還と合わせると令和3年度末までの累計償還額は、29億7346万円となる予定であり全額償還も目前に迫っている。

平成24年度借入額 29億9620万円 ⇒ 令和3年度末残高 2274万円(見込)